



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月4日  
東

上場会社名 株式会社八十二銀行 上場取引所  
 コード番号 8359 URL <https://www.82bank.co.jp/>  
 代表者(役職名) 取締役頭取 (氏名) 松下 正樹  
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員企画部長 (氏名) 木村 岳彦 (TEL) 026-227-1182  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 特定取引勘定設置の有無 有  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(本資料に記載の金額、比率等は単位未満を切り捨てて表示しております)

## 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	48,306	2.6	11,913	△7.9	26,050	189.0
2023年3月期第1四半期	47,063	14.4	12,936	△17.6	9,013	△17.9

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 77,236百万円( —%) 2023年3月期第1四半期△37,277百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	54.39	54.32
2023年3月期第1四半期	18.46	18.44

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	14,251,336	1,002,853	7.0
2023年3月期	12,963,799	915,953	7.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 998,906百万円 2023年3月期 912,836百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,500	△19.2	11,500	△12.3	23.26
通期	33,000	△5.4	23,000	△4.7	46.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当第1四半期の親会社株主に帰属する四半期純利益は、長野銀行の連結子会社化による負ののれん発生益の計上により通期の業績予想値を上回る状況となっております。現在、将来の両行の合併に向けて様々な検討を開始し、第2四半期(累計)及び通期の業績への影響を精査中であり、現時点では業績予想を修正しておりません。今後、合理的な業績予想が可能となった場合には速やかに公表いたします。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) 株式会社長野銀行、 除外 なし

(注) 詳細は添付資料 P. 7 「2. (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (企業結合等関係)」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期1Q	513,767,424株	2023年3月期	491,103,411株
2024年3月期1Q	19,386,088株	2023年3月期	19,669,508株
2024年3月期1Q	478,889,048株	2023年3月期1Q	488,115,445株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(企業結合等関係) .....	7

※2023年度第1四半期 決算説明資料

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期の連結経営成績につきましては以下のとおりとなりました。

経常収益は、国債等債券売却益（その他業務収益）が減少したものの、有価証券利息配当金及び貸出金利息が増加したことから、前年同期比12億4千3百万円増加し483億6百万円となりました。経常費用は、国債等債券売却損（その他業務費用）等が減少したものの、資金調達費用の増加を主因に前年同期比22億6千6百万円増加して363億9千2百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比10億2千3百万円減少して119億1千3百万円となりました。

当第1四半期において、当行を完全親会社、株式会社長野銀行（以下、「長野銀行」といいます。）を完全子会社とする株式交換を行い長野銀行及び同行の子会社2社を連結の範囲に含めております。これにより、特別利益に負ののれん発生益173億22百万円を計上いたしました。

これらの結果、親会社株主に帰属する当期純利益は前年同期比170億3千6百万円増加して260億5千万円となりました。

なお、企業結合日をみなし取得日の2023年6月30日としているため、当第1四半期の連結経営成績には、長野銀行及び同行の子会社2社の損益計算書を含めておりません。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における財政状態につきましては、長野銀行の連結子会社化を主因に概ね増加しました。

総資産は前連結会計年度末比1兆2,875億円増加して14兆2,513億円となり、負債は前連結会計年度末比1兆2,006億円増加して13兆2,484億円となりました。また、純資産は前連結会計年度末比868億円増加して1兆28億円となりました。

主要な科目の四半期末残高につきましては以下のとおりとなりました。

貸出金は、主に事業者向け資金が増加したことから、前連結会計年度末比7,101億円増加し6兆8,233億円となりました。

有価証券は、債券、株式ともに増加したことから、前連結会計年度末比5,885億円増加して3兆2,652億円となりました。

預金は、個人及び法人の預金が引き続き堅調に推移し、前連結会計年度末比1兆2,543億円増加して9兆4,224億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の親会社株主に帰属する四半期純利益は、長野銀行の連結子会社化による負ののれん発生益の計上により通期の業績予想値を上回る状況となっております。現在、将来の両行の合併に向けて様々な検討を開始し、第2四半期（累計）及び通期の業績への影響を精査中であり、現時点では2023年4月28日公表の業績予想を修正しておりません。また、公表済みの「中期経営目標」につきましても検討にあたっております。これらにつきましては、今後、修正がある場合には改めて公表いたします。

※なお、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当行が合理的であると判断する一定の予測に基づき作成しており、業績を確約するものではありません。実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	3,600,693	3,550,480
コールローン及び買入手形	14,978	—
買入金銭債権	126,212	122,243
特定取引資産	18,773	17,142
金銭の信託	78,877	80,620
有価証券	2,676,695	3,265,255
貸出金	6,113,178	6,823,345
外国為替	28,255	33,964
リース債権及びリース投資資産	69,848	84,559
その他資産	147,534	188,118
有形固定資産	32,284	37,188
無形固定資産	4,499	5,072
退職給付に係る資産	45,397	46,460
繰延税金資産	1,622	4,001
支払承諾見返	49,474	49,998
貸倒引当金	△44,527	△57,117
資産の部合計	12,963,799	14,251,336
<b>負債の部</b>		
預金	8,168,035	9,422,421
譲渡性預金	79,133	98,183
コールマネー及び売渡手形	1,492,164	1,128,336
売現先勘定	102,282	137,265
債券貸借取引受入担保金	332,031	430,478
特定取引負債	6,672	6,087
借入金	1,559,655	1,655,708
外国為替	1,503	2,572
信託勘定借	784	883
その他負債	129,223	163,892
役員株式給付引当金	—	87
退職給付に係る負債	11,247	11,587
睡眠預金払戻損失引当金	271	363
偶発損失引当金	1,217	1,633
特別法上の引当金	12	11
システム解約損失引当金	—	2,287
繰延税金負債	114,134	136,683
支払承諾	49,474	49,998
負債の部合計	12,047,845	13,248,482

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
資本金	52,243	52,243
資本剰余金	56,960	71,074
利益剰余金	519,053	540,236
自己株式	△10,848	△10,714
株主資本合計	617,409	652,839
その他有価証券評価差額金	267,636	321,740
繰延ヘッジ損益	16,305	13,286
退職給付に係る調整累計額	11,485	11,041
その他の包括利益累計額合計	295,427	346,067
新株予約権	288	115
非支配株主持分	2,828	3,831
純資産の部合計	915,953	1,002,853
負債及び純資産の部合計	12,963,799	14,251,336

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
経常収益	47,063	48,306
資金運用収益	24,112	31,566
(うち貸出金利息)	11,039	14,341
(うち有価証券利息配当金)	11,892	16,071
信託報酬	1	3
役務取引等収益	5,381	6,079
特定取引収益	317	76
その他業務収益	15,377	8,734
その他経常収益	1,871	1,846
経常費用	34,126	36,392
資金調達費用	2,010	8,405
(うち預金利息)	343	958
役務取引等費用	934	1,207
その他業務費用	14,270	7,114
営業経費	14,501	14,953
その他経常費用	2,410	4,711
経常利益	12,936	11,913
特別利益	73	17,508
段階取得に係る差益	—	70
固定資産処分益	73	114
負ののれん発生益	—	17,322
金融商品取引責任準備金取崩額	—	1
特別損失	24	34
固定資産処分損	2	28
減損損失	21	5
税金等調整前四半期純利益	12,985	29,387
法人税、住民税及び事業税	3,144	3,074
法人税等調整額	798	222
法人税等合計	3,943	3,296
四半期純利益	9,042	26,091
非支配株主に帰属する四半期純利益	29	40
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,013	26,050

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	9,042	26,091
その他の包括利益	△46,320	51,144
その他有価証券評価差額金	△54,969	54,608
繰延ヘッジ損益	9,143	△3,019
退職給付に係る調整額	△494	△444
四半期包括利益	△37,277	77,236
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△37,224	76,690
非支配株主に係る四半期包括利益	△53	545



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当ありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当ありません。

(企業結合等関係)

当行と株式会社長野銀行との経営統合について

当行は、2023年6月1日を効力発生日として、当行を株式交換完全親会社、株式会社長野銀行を株式交換完全子会社とする株式交換を行いました。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業内容

被取得企業の名称 株式会社長野銀行

事業の内容 銀行業

(2) 企業結合を行った目的

両行がこれまで培ってきたノウハウ・リレーション及び人材を掛け合わせることで、地域と共に成長できる銀行へと変革し、お客様、地域・株主の皆様、従業員等により良い価値を提供することです。

(3) 企業結合日

2023年6月1日 本株式交換の効力発生日

2023年6月30日 みなし取得日

(4) 企業結合の法的形式

株式交換

(5) 結合後の企業名称

結合後の企業名称に変更はありません。

(6) 取得した議決権

株式交換直前に所有していた議決権比率 1.69%

企業結合日に追加取得した議決権比率 98.31%

取得後の議決権比率 100%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当行が被取得企業の議決権の100%を取得するため、取得企業となります。

2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれている被取得企業の業績の期間該当期間はありません。

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

株式交換直前に当行グループが保有していた株式会社長野銀行の企業結合日における普通株式の時価

240百万円

企業結合日に当行が交付したとみなした当行の普通株式の時価

14,142百万円

取得原価

14,383百万円

4. 株式の種類別の交換比率及びその算定方法並びに交付株式数

(1) 株式の種類別の交換比率

株式会社長野銀行の普通株式1株に対して当行の普通株式2.54株を割当て交付しております。

(2) 株式交換比率の算定方法

公平性を期すため、両行はそれぞれ独立した第三者機関に株式交換比率の算定を依頼し、

提出された報告書に基づき当事者間で協議の上、算定しております。

(3) 交付株式数

22,664,013株

5. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 246百万円

6. 取得原価の配分等に関する事項

(1) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

① 資産の額

資産合計	1,111,194百万円
うち貸出金	682,340百万円

② 負債の額

負債合計	1,079,054百万円
うち預金	1,062,940百万円

(2) 発生した負ののれんの金額及び発生原因

① 発生した負ののれんの金額 17,322百万円

② 発生原因

取得原価が受け入れた資産及び引き受けた負債に配分された純額を下回ったため、その差額を負ののれん発生益として認識しております。

# 2023年度第1四半期 決算説明資料

## 【目次】

1. 2023年度第1四半期の損益	1
【八十二銀行単体】	
2. 有価証券関係損益	2
【八十二銀行単体】	
3. 貸出金、預金の残高	
【2行合算】・【八十二銀行単体】・【長野銀行単体】	
4. 中小企業等貸出金	3
【2行合算】・【八十二銀行単体】・【長野銀行単体】	
5. 個人預り金融資産の残高	
【2行合算】・【八十二銀行単体】・【長野銀行単体】	
6. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況	4
【2行合算】・【八十二銀行単体】・【長野銀行単体】	
7. その他有価証券で時価のあるものの評価損益	5
【連結】・【八十二銀行単体】・【長野銀行単体】	
8. 自己資本比率	

## 1. 2023年度第1四半期の損益【八十二銀行単体】

	(単位：百万円)			(単位：億円)
	2023年度 第1四半期	対前年同期	2022年度 第1四半期	[公表予想値] 2023年度第2四半期 累計期間
業務粗利益	26,655	1,608	25,046	
資金利益	23,049	1,015	22,033	
役務取引等利益	2,880	46	2,833	
特定取引利益	18	△ 24	43	
その他業務利益	706	570	135	
うち国債等債券損益①	8	365	△ 356	
経費	13,654	131	13,523	
うち人件費	6,729	△ 127	6,856	
うち物件費	5,695	301	5,394	
実質業務純益(注)	13,000	1,477	11,523	
コア業務純益(注)	12,992	1,111	11,880	
除く投資信託解約損益	12,912	△ 36	12,948	
一般貸倒引当金繰入額②	184	△ 631	816	
業務純益(注)	12,816	2,108	10,707	
株式等損益③	1,303	388	915	
金銭の信託運用損益	△ 588	250	△ 839	
不良債権処理額④	721	1,508	△ 787	
うち個別貸倒引当金繰入額	656	1,377	△ 720	
償却債権取立益⑤	0	0	—	
経常利益	10,782	△ 856	11,639	145
特別損益	80	31	48	
税引前四半期純利益	10,863	△ 824	11,687	
法人税等合計	2,911	△ 530	3,442	
四半期(中間)純利益	7,952	△ 293	8,245	100

有価証券関係損益①+③	1,312	754	558
与信関係費用②+④-⑤	905	876	29

(注)コア業務純益、実質業務純益及び業務純益の計算式は次のとおりです。

コア業務純益＝業務粗利益－経費－国債等債券損益

実質業務純益＝業務粗利益－経費

業務純益＝業務粗利益－経費－一般貸倒引当金繰入額

(ア) 実質業務純益は、資金利益の増加などにより対前年同期14億円増加して130億円となりました。

(イ) 経常利益は、資金利益は増加したものの、与信関係費用の増加などにより対前年同期8億円減少して107億円となりました。

(ウ) 四半期純利益は、対前年同期2億円減少して79億円となりました。

[第2四半期累計期間予想値に対する進捗率]

経常利益	74%
四半期純利益	79%

2. 有価証券関係損益【八十二銀行単体】

(単位：百万円)

	2023年度		2022年度
	第1四半期	対前年同期	第1四半期
国債等債券損益(5勘定戻)	8	365	△ 356
売却益	495	△ 6,204	6,700
償還益	—	—	—
売却損	486	△ 5,189	5,676
償還損	—	△ 1,381	1,381
償却	—	—	—
株式等損益(3勘定戻)	1,303	388	915
売却益	1,381	△ 201	1,583
売却損	51	△ 378	429
償却	26	△ 212	238

(注)国債等債券損益中の売却益及び売却損には、長期債のリスクヘッジに利用したスワップ解約損益が含まれております。

3. 貸出金、預金の残高

(1) 2行合算

(単位：億円)

	2023年度		2022年度	[参考] 2022年度	
	第1四半期	対前年同期	第1四半期		
未 残	貸出金(全店)	68,748	2,000	66,748	68,511
	(長野県内店分)	34,658	△ 111	34,770	34,848
	うち消費者ローン	16,036	404	15,631	15,964
	うち住宅ローン	15,162	419	14,743	15,084
	預金(全店)	94,439	1,772	92,666	92,668
(長野県内店分)	88,433	2,091	86,342	86,885	
平 残	貸出金(全店)	68,999	2,346	66,653	67,502
	(長野県内店分)	34,767	△ 31	34,799	34,931
	預金(全店)	93,272	1,588	91,684	91,822
	(長野県内店分)	87,245	2,077	85,168	85,483

(2) 八十二銀行単体

(単位：億円)

	2023年度		2022年度	[参考] 2022年度	
	第1四半期	対前年同期	第1四半期		
未 残	貸出金(全店)	61,842	1,613	60,228	61,561
	(長野県内店分)	28,620	△ 112	28,732	28,770
	うち消費者ローン	13,780	334	13,446	13,722
	うち住宅ローン	13,140	346	12,794	13,077
	預金(全店)	83,807	2,145	81,661	81,864
(長野県内店分)	77,956	2,467	75,488	76,262	
平 残	貸出金(全店)	62,096	1,901	60,195	60,921
	(長野県内店分)	28,737	△ 84	28,822	28,914
	預金(全店)	82,600	1,744	80,855	80,963
	(長野県内店分)	76,754	2,253	74,501	74,779

(3) 長野銀行単体

(単位：億円)

	2023年度		2022年度	[参考] 2022年度	
	第1四半期	対前年同期	第1四半期		
未 残	貸出金(全店)	6,906	386	6,519	6,950
	(長野県内店分)	6,038	0	6,038	6,077
	うち消費者ローン	2,256	70	2,185	2,241
	うち住宅ローン	2,022	72	1,949	2,007
	預金(全店)	10,632	△ 372	11,005	10,804
(長野県内店分)	10,477	△ 376	10,854	10,622	
平 残	貸出金(全店)	6,903	445	6,458	6,580
	(長野県内店分)	6,030	52	5,977	6,017
	預金(全店)	10,672	△ 156	10,828	10,858
	(長野県内店分)	10,491	△ 175	10,666	10,703

4. 中小企業等貸出金

(1) 2行合算

(単位：億円)

	2023年6月末		2022年6月末	〔参考〕 2023年3月末
		2022年6月末比		
中小企業等貸出金 (末残)	37,038	1,941	35,097	37,058
中小企業等貸出比率 (%)	54.0	1.2	52.8	54.2

(2) 八十二銀行単体

(単位：億円)

	2023年6月末		2022年6月末	〔参考〕 2023年3月末
		2022年6月末比		
中小企業等貸出金 (末残)	31,743	1,514	30,229	31,722
中小企業等貸出比率 (%)	51.4	1.0	50.4	51.6

(3) 長野銀行単体

(単位：億円)

	2023年6月末		2022年6月末	〔参考〕 2023年3月末
		2022年6月末比		
中小企業等貸出金 (末残)	5,295	426	4,868	5,336
中小企業等貸出比率 (%)	76.6	2.0	74.6	76.7

(注)貸出金残高には、海外店分及び特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

5. 個人預り金融資産の残高

(1) 2行合算

(単位：億円)

	2023年6月末		2022年6月末	〔参考〕 2023年3月末
		2022年6月末比		
個人預り金融資産 (末残)	65,855	1,578	64,276	64,706
円貨預金	62,938	1,286	61,651	61,962
投資型商品	2,917	292	2,625	2,744
外貨預金	118	△ 16	134	115
投資信託	2,157	247	1,910	2,005
公共債(国債等)	640	60	579	623

(2) 八十二銀行単体

(単位：億円)

	2023年6月末		2022年6月末	〔参考〕 2023年3月末
		2022年6月末比		
個人預り金融資産 (末残)	58,358	1,719	56,638	57,225
円貨預金	55,646	1,440	54,205	54,673
投資型商品	2,711	278	2,433	2,552
外貨預金	115	△ 14	130	112
投資信託	1,969	232	1,736	1,828
公共債(国債等)	627	60	566	611

(3) 長野銀行単体

(単位：億円)

	2023年6月末		2022年6月末	〔参考〕 2023年3月末
		2022年6月末比		
個人預り金融資産 (末残)	7,497	△ 140	7,637	7,481
円貨預金	7,291	△ 154	7,445	7,289
投資型商品	205	13	192	191
外貨預金	3	△ 1	4	3
投資信託	188	14	174	176
公共債(国債等)	13	0	12	12

## 6. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況

## (1) 2行合算

(単位：億円)

	2023年6月末	2022年6月末		〔参考〕 2023年3月末
		2022年6月末比	2022年6月末	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	123	23	99	86
危険債権	1,039	171	868	942
要管理債権	238	△ 2	241	214
三月以上延滞債権	11	4	6	7
貸出条件緩和債権	227	△ 7	234	206
合 計	1,401	192	1,208	1,243
正常債権	68,494	1,831	66,663	68,429
総与信残高	69,896	2,023	67,872	69,672
総与信残高比 (%)	2.00	0.22	1.78	1.78

## (2) 八十二銀行単体

(単位：億円)

	2023年6月末	2022年6月末		〔参考〕 2023年3月末
		2022年6月末比	2022年6月末	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	85	25	60	53
危険債権	790	28	762	826
要管理債権	192	△ 29	222	194
三月以上延滞債権	11	4	6	7
貸出条件緩和債権	181	△ 34	216	187
合 計	1,069	24	1,045	1,074
正常債権	61,854	1,605	60,248	61,582
総与信残高	62,924	1,629	61,294	62,656
総与信残高比 (%)	1.70	0.00	1.70	1.71

## (3) 長野銀行単体

(単位：億円)

	2023年6月末	2022年6月末		〔参考〕 2023年3月末
		2022年6月末比	2022年6月末	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	37	△ 2	39	33
危険債権	248	142	105	116
要管理債権	45	27	18	19
三月以上延滞債権	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	45	27	18	19
合 計	331	168	163	168
正常債権	6,640	225	6,415	6,846
総与信残高	6,972	393	6,578	7,015
総与信残高比 (%)	4.75	2.27	2.48	2.40

- (注) 1. 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 : 破綻先債権及び実質破綻先債権  
危険債権 : 破綻懸念先債権  
要管理債権 : 要注意先債権のうち、三月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当する債権  
なお、「三月以上延滞債権」と「貸出条件緩和債権」はリスク管理債権における分類で、「要管理債権」は金融再生法開示債権における分類です。
2. 部分直接償却は実施しておりません。
3. 当第1四半期より長野銀行を連結子会社としたことに伴い、2行間で会計方針等を統一した影響を受けております。

7. その他有価証券で時価のあるものの評価損益

(1) 連結

(単位：億円)

	2023年6月末			
	貸借対照 表計上額	評価損益	評価損益	
			評価益	評価損
その他有価証券	32,707	4,634	5,187	552
株式	6,060	4,931	4,934	3
債券	17,539	△ 218	98	317
その他	9,107	△ 78	154	232

〔参考〕2023年3月末			
貸借対照 表計上額	評価損益	評価損益	
		評価益	評価損
26,898	3,850	4,412	562
5,148	4,204	4,209	5
14,814	△ 280	81	361
6,935	△ 73	121	195

(2) 八十二銀行単体

(単位：億円)

	2023年6月末			
	貸借対照 表計上額	評価損益	評価損益	
			評価益	評価損
その他有価証券	29,363	4,581	5,134	552
株式	5,828	4,878	4,881	3
債券	16,176	△ 218	98	317
その他	7,357	△ 78	154	232

〔参考〕2023年3月末			
貸借対照 表計上額	評価損益	評価損益	
		評価益	評価損
26,848	3,811	4,373	562
5,099	4,165	4,170	5
14,813	△ 280	81	361
6,935	△ 73	121	195

(3) 長野銀行単体

(単位：億円)

	2023年6月末			
	貸借対照 表計上額	評価損益	評価損益	
			評価益	評価損
その他有価証券	3,279	△ 83	66	149
株式	168	52	52	0
債券	1,361	△ 51	3	54
その他	1,750	△ 84	9	94

〔参考〕2023年3月末			
貸借対照 表計上額	評価損益	評価損益	
		評価益	評価損
2,460	△ 101	45	146
131	37	37	0
1,116	△ 46	4	50
1,212	△ 91	3	95

- (注) 1. 評価損益は貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。  
 2. 決算日の時価に基づいております。  
 3. 日経平均株価 2023年6月末 33,189円、2023年3月末 28,041円  
 4. その他有価証券に対応した繰延ヘッジ損益  
 八十二銀行では有価証券の時価変動を低減する目的で、デリバティブを使用しております。

(単位：億円)

	2023年 6月末	2023年 3月末
	評価損益	評価損益
繰延ヘッジ損益 (八十二銀行単体)	340	322

8. 自己資本比率

2023年6月末実績値につきましては現在算出中であり確定後公表する予定であります。

以 上